

「平成28年度 教員免許状更新講習」

1 趣 旨

教員が体験活動の意義について理解するとともに、児童の集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な体験活動の指導技術を身に付ける。また、学習指導要領における体験活動の取扱いを理解し、教育課程の編成や教育活動に体験活動を取り入れる方法を講義や実習を通して習得する。

2 事業の概要

(1) 期 日 平成28年8月5日（金）～7日（日）【2泊3日】

(2) 参加者 35名（島根県28名、広島県6名、その他1名）

(3) 研修内容及び講師

- 講義①「学校教育活動と体験学習」 島根県教育センター所長 村木 隆夫
 講義②「子どもの成長期における体験活動の重要性」 鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授 近藤 剛
 講義③「自然体験活動の意義（目的）と子どもたちへの効果」（2時間30分） 鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授 近藤 剛
 講義④「集団宿泊活動の現状と効果的な指導法」（1時間） 国立三瓶青少年交流の家企画指導専門職 大隅 雅浩
 実習①「ねらいに応じた野外炊事の理解と実際」（3時間30分） 国立三瓶青少年交流の家企画指導専門職 大隅雅浩・寺戸真一
 実習②「学級経営に活かせる体験活動の指導法」（3時間30分） 山口県防府市立富海中学校教頭 藤田 守弘
 実習③「子ども達がワクワクする自然観察の技術」（3時間） 島根県立三瓶自然館「サヒメル」学芸課課長代理 井上 雅仁
 履修認定試験（1時間30分）

日 程

日付	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
8/5 (金)		受付 開講式	講義①	休憩	講義②	休憩	講義③						
8/6 (土)		講義④	実習①		休憩	実習②		休憩	情報交換会				
8/7 (日)		実習③		休憩	履修認定試験	閉講式							

3 事業の内容

(1) 事業の特色

本事業は教員免許状更新講習として、選択領域の「教科指導・生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する内容を学ぶことのできる講習である。主な対象は小学校教諭であるが、中学校・中等教育学校・特別支援学校・高等学校の教諭・講師・助教諭も受講可能である。体験活動の重要性を理

解してもらい、教育現場での実践につなげていくため、理論とともに実習や演習も多く盛り込んだ構成となっている。

(2) プログラムデザインと企画のポイント

交流の家がこれまでに教育事業等で培ったノウハウと講師陣との綿密な連携によって、体験活動に関する理論と指導技術が無理なく学習できる展開としている。また、実習においては、グループワークを計画的に取り入れ、メンバー間で学びを深め合うことができるようにしている。

4 成果と課題

《 成 果 》

- ・地元教育委員会との連携をさらに充実させていくために働きかけを行った結果、今年度は島根県教育センター所長の村木隆夫氏を講師として迎えることができた。講義内容に関する事前の打ち合わせを数回実施し、ねらいの焦点化を図った結果、参加者から「学校での体験活動を充実させていくためのヒントをたくさんもらうことができた。」等肯定的な感想が多く寄せられた。
- ・前年度課題にあがっていた、各講義・実習間の関連性を見直した結果、参加者からは「体験活動に関する理論と実践をバランスよく学べた。」「講習全体の流れがとても工夫されており、無理なく学習することができた。」等の感想が多く寄せられ、事後アンケートの満足度も非常に高かった。

《 課 題 》

- ・大変暑い時期の講習であるため、講義は冷房設備のある研修室を使用する等、体調管理面において、細心の配慮を払って事業運営に当たったが、「宿泊棟が暑く、なかなか眠れなかった。」「体力的にかなりハードだった。」という感想も見受けられた。参加者に無理なく、より充実した講習となるよう、日程の大幅変更も視野に入れながら、見直しを図っていく必要がある。



グループワーク



アクティビティ体験



自然観察（三瓶自然館サヒメル）

(担当：企画指導専門職 大隅 雅浩)